



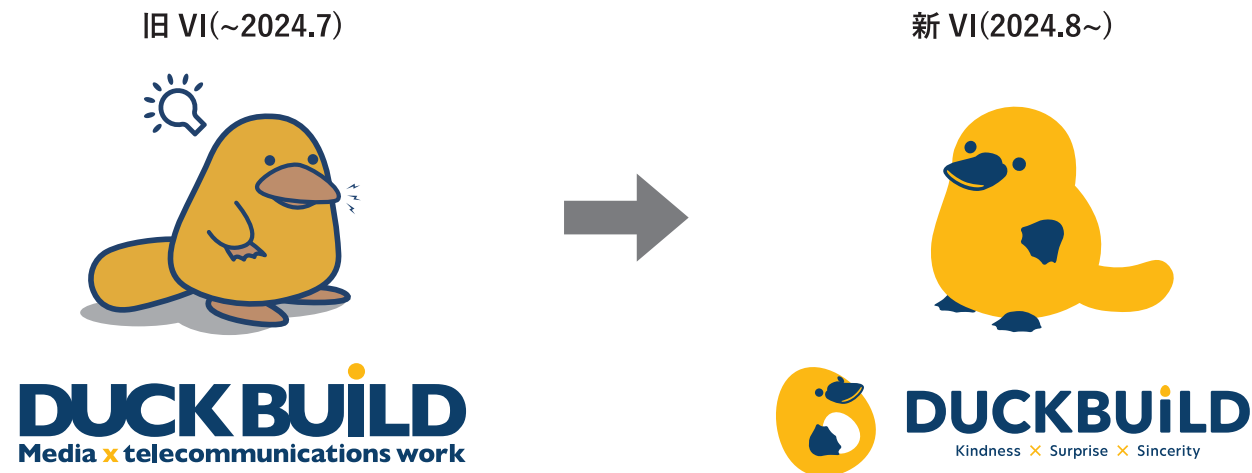
DUCKBUILD

Kindness × Surprise × Sincerity

ダックビル VI ガイドライン

ダックビル VI ガイドライン作成にあたり

2024年8月、ダックビルの社是・社訓の制定に併せ、創業以来使用してきたVI(ビジュアルアイデンティティ)を刷新しました。従来よりダックビルの象徴として親しまれてきた「カモノハシ」のモチーフは継承しつつ、新たなキャラクターとしてリニューアルしています。併せて、ロゴマークとキャラクターのカラーを統一し、タイポグラフィも一新しました。ネイビー・イエロー・ホワイトというブランドカラーを引き継ぎながら、社訓「人に優しさを、人々に驚きを、誠実に届ける。」を体現するVIへと進化させています。本ガイドラインでは、刷新されたロゴマーク・ロゴタイプ・キャラクター等の使用ルールを規定します。



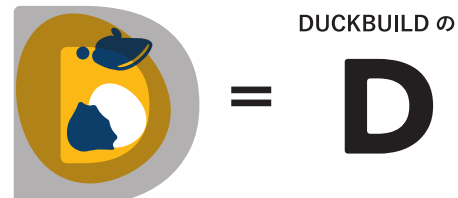
ダックビル VI のデザイン意図と使用ルール

ロゴマーク



デザイン意図：

ロゴマークは、カモノハシのキャラクターをモチーフに2つの様子を表現し、社訓を視覚化しています。
(1)未来を見据えている / (2)卵を守っている
(2)の卵を守る様子には、「子どもを育てる(=愛を持って指導する)」「私たちの商品を守っていく」の2つの意味が込められています。
また、このロゴマークは、ダックビルの“D”を表現しています。



ロゴタイプ



デザイン意図：

以前の重厚感のあるロゴタイプと比較して少し細めのフォントをベースにすることで、整頓された清潔感のある印象にし、社訓の「誠実」を表現しました。また、「DUCKBUILD」の文字の角を削り社訓の「優しさ」を表現しています。
「DUCKBUILD」の「I」の部分は、ダックビルVIの重要なモチーフである「卵」になっています。
「DUCKBUILD」の下には、社訓「人に優しさを、人々に驚きを、誠実に届ける。」より、重要な単語である「優しさ・驚き・誠実」を英語にした、「Kindness×Surprise×Sincerity」を表記しています。

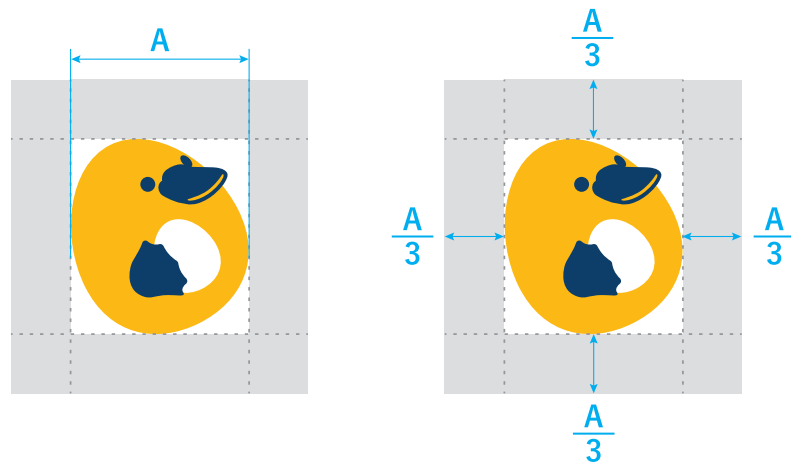
ロゴマークとロゴタイプの組み合わせ



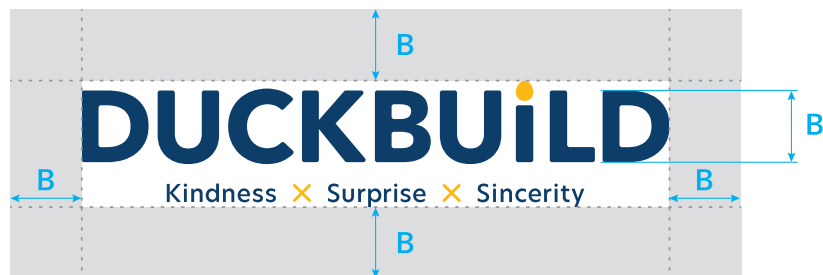
ロゴマークとロゴタイプを組み合わせる場合、上記4パターン of いずれかを利用してください。

使用時のルール

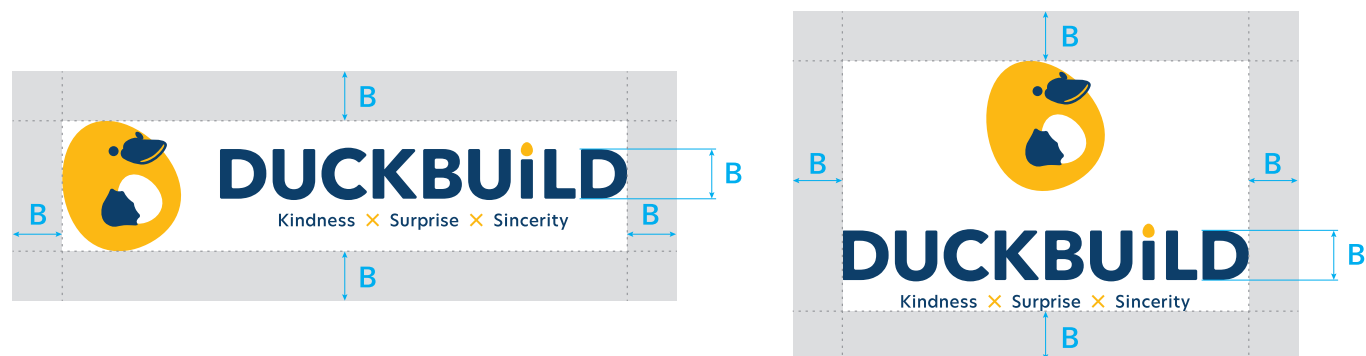
●アイソレーション（保護エリア）



ロゴマークを単体で使用する場合、ロゴマークの横辺をAとして、上下左右に3分のAの余白をとってください。



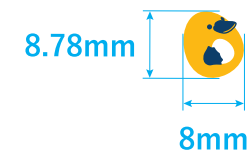
ロゴタイプ「DUCKBUILD」の「D」の高さを、アイソレーション（保護エリア）としてください。この領域内には、いかなる要素も配置することができません。アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することは出来る限り避けてください。



ロゴマークとロゴタイプの組み合わせの場合も、ロゴタイプ「DUCKBUILD」の「D」の高さをアイソレーション（保護エリア）としてください。この領域内には、いかなる要素も配置することができません。アイソレーションを確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの近くに配置することは出来る限り避けてください。

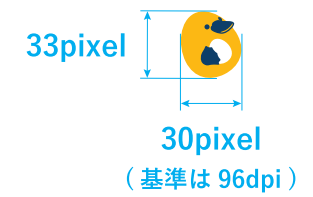
●最小サイズ

印刷物

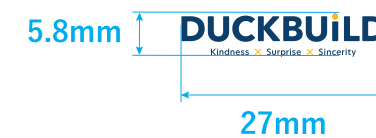


印刷物でロゴマークを使用する場合は縦8.78mm・横8mm以上。
Webコンテンツなどの画面上で表示するデジタルの場合は、Webブラウザが標準的に採用してきた数値[96dpi](=解像度)を基準とし、縦33pixel・横30pixel以上のサイズにしてください。

デジタル

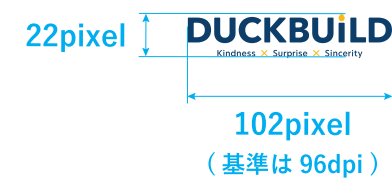


印刷物



印刷物でロゴマークを使用する場合は縦5.8mm・横27mm以上。
Webコンテンツなどの画面上で表示するデジタルの場合は、Webブラウザが標準的に採用してきた数値[96dpi](=解像度)を基準とし、縦22pixel・横102pixel以上のサイズにしてください。

デジタル

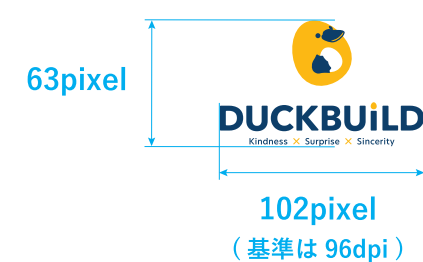
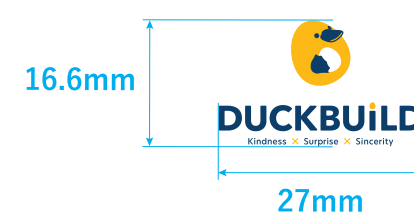


印刷物



印刷物で横並びのロゴマークとロゴタイプの組み合わせを使用する場合は縦8.53mm・横37mm以上。
Webコンテンツなどの画面上で表示するデジタルの場合は、Webブラウザが標準的に採用してきた数値[96dpi](=解像度)を基準とし、縦32pixel・横140pixel以上のサイズにしてください。
また、印刷物で縦並びのロゴマークとロゴタイプの組み合わせを使用する場合は縦16.6mm・横27mm以上。
Webコンテンツなどの画面上で表示するデジタルの場合は、Webブラウザが標準的に採用してきた数値[96dpi](=解像度)を基準とし、縦63pixel・横102pixel以上のサイズにしてください。

デジタル



●禁止例



変形(長体・平体・斜体等)してはならない。



陰影をつけて表示してはならない。



識別を損なう表示をしてはならない。



グラデーションで表示してはならない。



本ガイドラインの規定と異なる色にしてはならない。
※基本的に禁止だが、イベント等の特別な場合は例外とする。



パーツの形・位置を変更してはならない。
※基本的に禁止だが、イベント等の特別な場合は例外とする。



アイソレーション内に他要素を表示してはならない。



要素の一部が欠けた状態で表示してはならない。



文字間の間隔を変更してはならない。



書体を変更してはならない。



ロゴマークとロゴタイプの位置を変えてはならない。



ロゴマークとロゴタイプのサイズを変えて使用してはならない。

●背景色の注意

○ 基本的に使用できる背景色



ブランドイメージを保つため、基本的に社内での使用時はダックビルのコーポレートカラーである白背景にネイビーロゴ、または、ネイビー背景に白文字にしてください。

△ 背景色の許容範囲の例



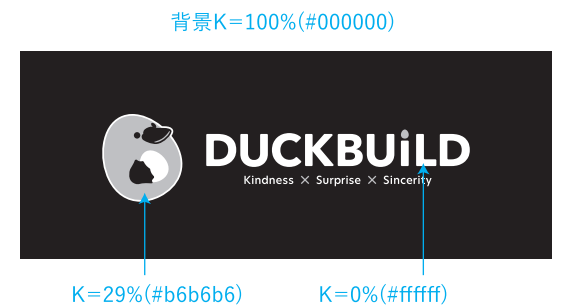
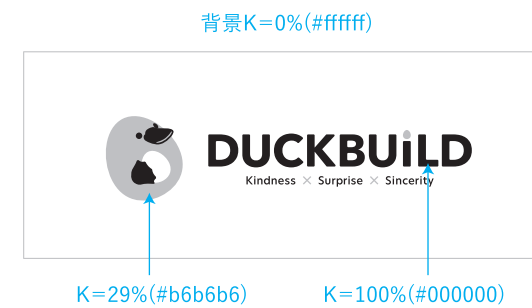
社外で使用される等、どうしても白かネイビー背景にできない場合は、ロゴマーク・ロゴタイプの視認性を必ず確保した上でご使用ください。

✕ 背景色の許容範囲外の例



ロゴマークの形がわかりづらい、ロゴタイプの文字が読みづらいといった視認性が確保できない背景色は許容範囲外となりますので、使用しないでください。

●モノクロ時の設定と注意

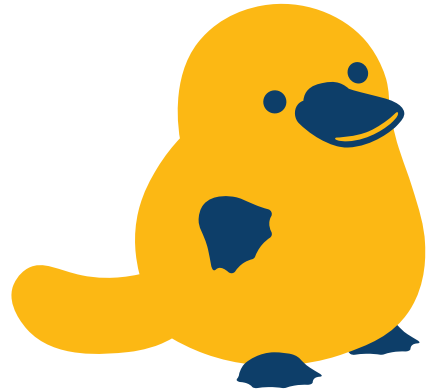


モノクロで使用する場合は、基本的に白背景に黒文字のロゴ、または、黒背景に白文字のロゴを使用してください。



背景にグレーを使用したい場合、コントラストを確保するために、背景色K=72%以上に白文字のロゴを使用してください。

キャラクター



ダックビルくん

誕生日：2016年1月4日
出身：下町・木場
好きなもの：特許
尊敬する人：渋沢栄一
将来の夢：空を飛ぶこと

使用時のルール：

上記のキャラクターを基本とするが、キャラクターの使用場面に応じて、身体の向きを変える、目・手・足の形を修正して動きをつける等の変更は認められます。2025年7月時点では、Illustratorで作成した上記ダックビルくんよりも、手描きのイラストレーションダックビルくんが採用される場面が多いです。

使用例：

●ダックビルホームページ



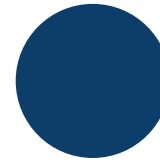
●パンフレット



●社封筒

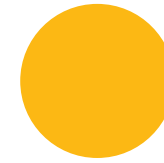


コーポレートカラー



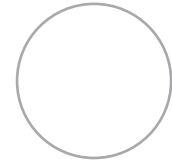
ネイビー

C90 M60 Y10 K45
R0 G61 B112
003d70



イエロー

C00 M30 Y100 K00
R250 G190 B00
fabe00



ホワイト

C00 M00 Y00 K00
R255 G255 B255
ffffff

ダックビルのコーポレートカラーはネイビー・イエロー・ホワイトの3色です。
ネイビーは誠実さ、イエローは活発さ、ホワイトは透明性を表しています。

タイポグラフィ

游ゴシック Bold

游ゴシック Medium

ダックビルの各種ツールや資料作成フォーマットは游ゴシックにて統一しています。
タイトルや見出し等の目立たせたい文字は Bold、本文等は Medium で作成してください。

使用例：

●ダックビルホームページ



●営業資料



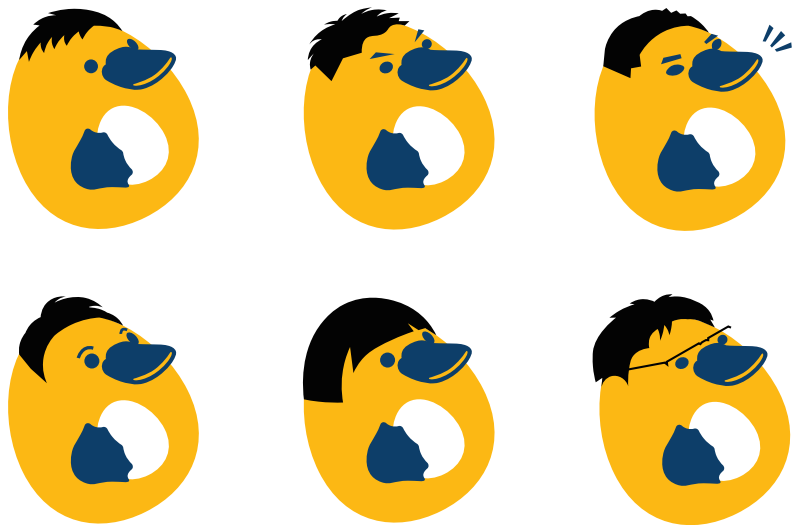
各種ツールへの展開

名刺



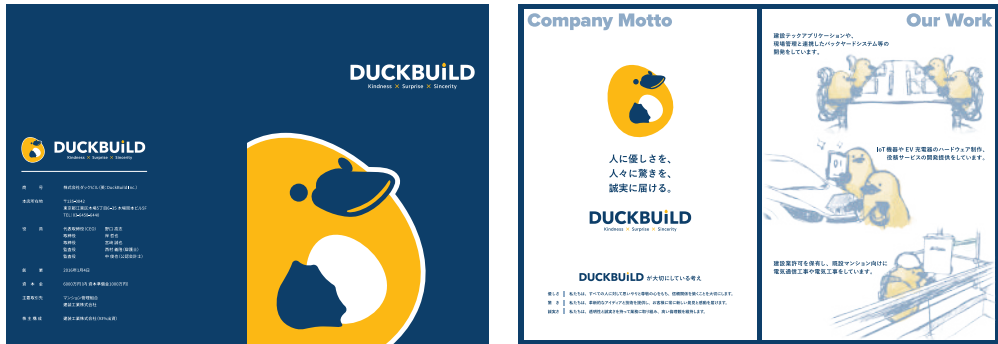
名刺をお渡しする際にダックビルのブランドイメージを周知するため、コーポレートカラーの印象が残るようなデザインにしています。また、名刺の裏側は、ロゴマークをベースして社員ひとりひとりのキャラクターを作成しており、社員の入社時に喜んでいただけることと、名刺交換の際に社員の顔を覚えていただけることを意識しています。

制作例：



名刺裏面の社員キャラクターの例です。ダックビルのデザイナーがひとりひとり愛を込めて制作しています。

パンフレット



2025年7月時点で、パンフレットは紙のパンフレットと、ダックビルホームページに掲載しているPDF形式のパンフレットの2種類が展開されています。

クリアファイル



2025年7月時点で、クリアファイルは裏面下部がロゴタイプになっているものと、ダックビルのホームページに遷移するQRコードがついたものの2種類が展開されています。

社封筒



木場公園の自然を楽しむダックビルくんを描いた挿絵の入った社封筒です。2025年5月分より制作を始め、1年間かけて12ヶ月12種類の社封筒を制作予定です。